

第 61 回 外秩父・官ノ倉山 (344m)

第 1 支部 (株) 乾 商会

理事 乾 洋介

平成 25 年 4 月 14 日 (日) 晴れ

今回久しぶりの東武東上線沿線のハイキングとなりました。今回の参加者は礧部幹事、若林さん、原さんの奥さん、そして幹事見習い乾の 4 名とちょっと少ない人数です。東上線小川町駅に集合の為若林さん、原さんは八高線利用で時間通り着きました。私と礧部さんは池袋駅で落ち合いましたがこの日東上線は早朝からの人身事故の影響で電車のダイヤが乱れ出発が遅れています。駅前からのバスの時間が決っていますのでスタート前からズッコケです。

何とかぎりぎりバスに間に合いましたがダイヤ乱れで乗客が集中した為、バスは乗れない人も出るほどの超満員でした。運良く 4 人は座ることが出来、やれやれです。バスは途中下車の人も多く、精算に時間がかかり、遅れて皆谷 (かいや) 停留所に到着しました。

礧部さんの高級カメラ (ケースが) で写真を撮っていざ出発。やや急な自動車道路を萩平の集落にむけて登り始めます。道の両側にはきれいな花が咲き乱れ、正に桃源郷です。

尾根上の分岐に到着しましたがここから道を間違えたり、予定に無いルートをとったりしましたがさすがにハイキングのメンバーは超能天気ですから慌てません。礧部さんの GPS を使って予定通りコース途中の「和紙の里」に着き、しばし休憩。若林さんが「今日はどこで昼食になるの?」と、おにぎりを食べながら聞いてきました。おにぎりはオヤツのようです。休憩後昼食予定 (アルコールも) の官ノ倉山を目指します。ここでまたまた分岐を 2 度程間違えそうになったりしながらも (幹事見習いもボケている) あっさり山頂に到着です。

雲が多いながらも景色はとても良く、絶景かな絶景かな状態です。早速私の白ワインと若林さんのウィスキーで乾杯。本当は山でお酒なんぞ飲んではいけません、手や足が震えてくる我々は飲まないとうまく歩けません。何時もながら礧部さんにお茶を沸かしていただきありがたいことです。日塗商の理事長がお茶の接待係とはハイキング同好会も強心臓ぞろいですね。適当に飲んで食べたので礧部さんの高級カメラで記念写真を撮って山頂を後にしました。

山頂からもどうゆう訳か余り歩かれていないような変な道に入っしまい、下に降りたら横に立派な登山道がありました。今日は 1 日こんな状態です。予定では小川町の駅に下りるはずでしたが、近い為に隣の竹沢駅に変更しました。打ち上げ予定の小川町駅に移動です。

最近のパターンではハイキングには参加せず、打ち上げだけ必ず参加する人がいま

す。その常連は森山さんと原さんのご主人です。今回も我々の下山時刻を推測し、尚且つ今回はかなり早めに小川町駅で待ち構えていました。しかも可愛く駅前で待つのではなく、先に飲み屋を見つけて早々に飲んでいました。我々4名も合流し盛大な打ち上げの開始です。

各自の記憶が薄れてきた頃解散し、車中の人となりました。問題なく帰れたかは定かではありませんが多分無事であったと思います。

春の一日を健康的に過ごせたことに感謝したいと思います。次回のハイキングは6月の予定ですので皆様益々体を鍛えておきましょう。

いつから鍛えるの？ 今でしょう！！